

2年2組3班の活動報告です。

◇ 研究テーマ「私たちができる循環型社会の形成」

【関連するSDGs（アイコン）】



◇ 実践したこと（フィールドワークなどで調べて分かったこと）

現在の大量生産・大量消費の社会では天然資源の枯渇、環境破壊、廃棄物処理などの問題がある。通学途中や買い物で偶然見つけた資源回収ボックスを目にし、資源の再利用に興味を持った。資源回収ボックスについて調べると古着回収がコロナウイルスの影響で減っていることを知った。そこで、家に活用できる古着があることを知り、使われた服でエコバッグづくりをした。

◇ 提案

古着を使ったエコバッグづくりを実際に作った。

◇ 活動を通じて考えたこと

- ・古着からエコバッグを作るということを考え、実際に作ってみることで少しでも私たちができる循環型社会の形成ができたと思う。（中田海斗）
- ・現代で起きている問題について、自分たちが出来ることを考えることができた。さまざまな古着の活用法を知ることができた。（土屋香琳）
- ・身の回りで起きている問題について目を向け、その問題の原因やかだいを考え自分たちにできることを実行することが出来た。（酒井香里奈）
- ・現代の地球の課題について調べ、グループで話し合い、解決策を見つけてそれを実践することができた。Tシャツエコバッグの他にも、古着を活用する方法をさらに見つけたい。（後藤玲奈）
- ・この世にはTシャツだけでなく、使い終わったらそれっきりそのままになっていたり、ゴミに出されてしまう物品がたくさんあったりと思うから、これからそういった物品を見つけ、再利用の方法を考えていきたいと思った。（川上翔也）
- ・この活動を通し、衣服資源などの再資源化を学ぶことで、改めて使う責任について考え、どう無駄にしないか考えられたので良い活動になったと思いました。（那須瑛太）